



新病院 **関連** 議案を否決

市民の命と健康を守る新病院は必要

11月5日、臨時市議会が開催されました。野洲市立病院の整備と運営に関する基金条例案及び新病院の基本設計費や開設業務委託費などを計上した補正予算が提案されました。しかし、議案は野洲政風会8名(自民党系)と中塚議員が反対し否決となりました。

野洲市に市民の命と健康を守る総合病院は必要。提案された条例と予算は建設を進める上で重要な議案でした。政風会らは反対理由も示さず、市民から批判と不安が出ています。日本共産党は、みなさんと力を合わせ、引き続き、新病院の建設へがんばります。

「基金条例制定」「基本設計費等の補正予算」の態度

=賛成 =反対 =採決退席	太田健一	野並享子	東郷正明	矢野隆行	梶山幾世	中塚尚憲	山本剛	丸山敬二	鈴木市朗	稲垣誠亮	市木一郎	坂口哲哉	河野司	高橋繁夫	栢木進	岩井智恵子	上村種雄	立入三千男	北村五十鈴	
	共産党			公明党		野洲ネット			野洲政風会(自民党会派)										無	
病院建設基金条例制定					議長		-	-									-			
基本設計費等補正予算																	-			

5月定例市議会で新病院の基本計画を「精査」するための予算を可決していました。今臨時議会では、精査の結果に基づき、基金条例と補正予算が提案されたものでした。にもかかわらず、政風会など9議員は、5日の本会議で議案の質疑をすることなく、反対討論もせず反対、議案を否決しました。

議案の否決を受け市長は、「新病院建設計画の打ち切り」を表明しています。現在の野洲病院は年間延約10万人(他市町含め約14万人)が利用しています。この野洲病院が成り立たなくなるとすれば、野洲市の地域医療が崩壊し、市民の命と健康を守ることができなくなります。

地域医療を守り、市民の切実な願いに応えることは市行政と市議会の役割です。臨時議会での建設的な議論がされることなく、議案否決した市議会に対して、7割の市民が「野洲市に病院は必要」としており大きな乖離があります。日本共産党は引き続き、みなさんと新病院整備の運動をすすめます。

野洲病院 市内学區別患者数 (平成23年度：患者数は延人数)

学 区		野洲	北野	三上	祇王	篠原	中主	野洲市計	他市含計
入院	延 人 数	7523	3521	2677	3452	2997	8996	29166	42000
	1 日 当 たり	20.6	9.6	7.3	9.7	8.2	24.6	79.9	115.1
通院	延 人 数	21174	9716	7212	10644	5688	13072	67506	103000
	1 日 当 たり	58.0	26.6	19.8	29.2	15.6	35.8	184.9	282.2

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2015年11月6日 284

市政や市議会へのご意見
ご要望をお寄せください

野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX) 587-0985
太田健一 近江富士2-11-25 (電話・FAX) 588-3169
東郷正明 比江864 (電話・FAX) 589-4158

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団検索